

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～



お口の型取りが 快適になりました！

お口の中を**立体的に**読み取る
「**口腔内スキャナー**」
を当院では新しく導入しました。

特殊なカメラで歯を撮影し、
お口の中の状態をモニター上に
3D 画像で再現できます。



① 型取りの負担を軽減

粘土のような材料をお口いっぱい
に入れる今までの型取りが必要な
場合があります

② お口の状態が見て分かる

普段は見えにくい歯の形や噛み合
わせを立体画像で確認できます

③ より精密な治療につながる

歯の形を細かくデータ化できるた
め、被せ物や詰め物の精度向上が
期待できます



歯っぴ～通信

令和8年9月号 Vol.224



いつまで 続く!? この暑さ!

こんにちは。いけがみ歯科クリニックの池上誠です。9月になりました。8月は、お盆の頃に変な動きをする台風がやってきたせいなのか少し涼しい時期がありました。ただ、下旬に暑さが戻って来て“うらじゃ”の時期から、またぐんと気温が上がってきましたよね。甲子園での高校野球をナイターでやっていたり、インターハイもナイターで陸上をしていたりと、熱中症リスクを避ける運営になっていました。災害級の気温と何度も耳にしていますが、本当にそうだなと思います。そんな中、7月末の熊本の地震に続いて、九州各地や関東、北海道と震度4～5の地震が頻発しています。また千葉での豪雨災害のように大雨による被害も起こっています。もともと8月9月は風が頻発する時期ではありますが、今年も多いようです。また気圧配置のせいなのか海水温のせいなのか、その両方のせいなのか分かりませんが、普段では考えられないような動きをする台風もありそうですよね。8月の台風も東北を太平洋から日本海へ向けて横切るような台風があって、少しびっくりしました。千葉での水害の報道を見聞きすると、あっという間に増水したようなので、今一度、災害について考えてみたいと思いました。皆さんはハザードマップや非常持ち出し袋の確認などできていますか？9月1日が防災の日ですし、9月は防災について考える機会が増えると思います。もちろん命を守ることが一番です。守った後の動きについても家族や職場で考える時間を持てると良いですね。

院長 池上 誠



噛み合わせのお話 164 ～噛み合わせとお月見団子のお話～



今回は噛み合わせとお月見のお団子について。9月の満月は、とてもきれいで中秋の名月と言われていますよね。今年は25日がその日に当たるようです。皆さんは、お月見のときにお団子を食べますか？このお団子を美味しくいただくには噛み合わせが大事になってきます。お団子を食べる時のことを想像してください。まずは前歯で噛みきりますよね。その後に奥歯で咀嚼しますよね。この前歯で噛む時や奥歯で咀嚼する時に、噛み合わせに不具合があると、お団子が飲み込める状態にならないのです。粘りが強い団子だと歯にくっついたままになったり、よく噛んでない状態で喉の方へいくと誤嚥に繋がってしまったりしてしまう可能性が高まるということです。たかがお団子ですが、気をつけないと窒息事故に繋がるのです。お団子を楽しむためには、正しい噛み合わせでしっかり噛んで、唾液の分泌を促すことが必要と言えます。中秋の名月を楽しむために、噛み合わせもチェックしてみてはいかがでしょうか？

見えないお口の中を“見える化”

口腔内スキャナーは、お口の中をすばやく読み取り、モニター上に立体的に再現する機器です。

1. 楽に型取り

粘土のような材料をお口いっぱいに入れずに済む場合があり、えづきやすい方の負担軽減につながります。

2. その場で確認

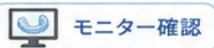
歯並びやかみ合わせの状態を、患者さんご自身の目で見ながら説明を受けられます。

3. 精密な治療へ

被せ物やマウスピースなどの作製に活用し、より精密な治療につなげていきます。



撮影



モニター確認



治療に活用



やさしく、わかりやすく、快適な歯科治療のために。



〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル 2F
発行：池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科
レーザー治療・予防歯科
インプラント・ホワイトニング

西川沿い・岡山駅から徒歩10分
いけがみ歯科クリニック
(086) 237-7731